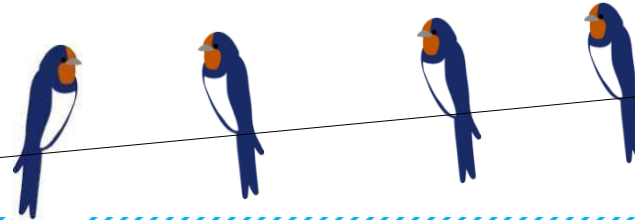


# 第4回 つばめ若者会議

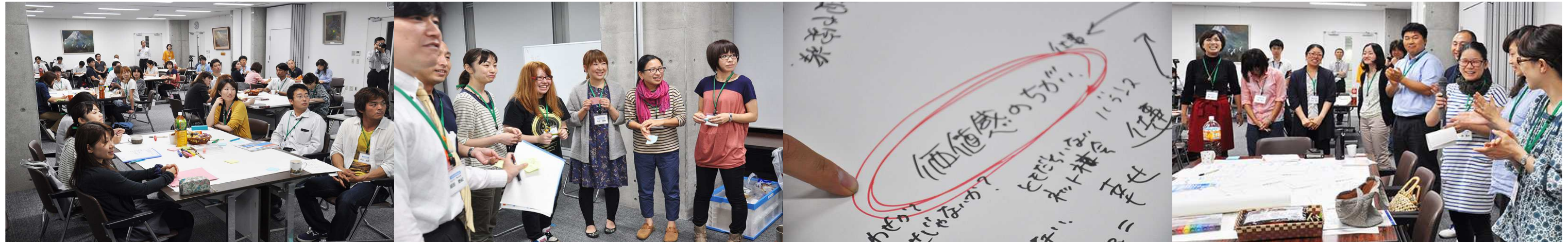
ニュースレター04

開催日時 2013/10/9 19:00~21:30  
開催場所 燕市役所会議室  
参加者 36名



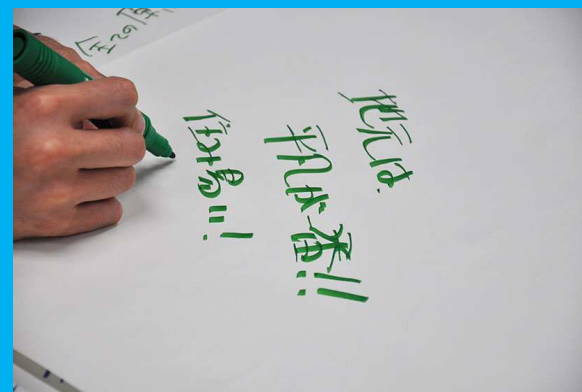
【第4回つばめ若者会議】が開催されました！

今回も燕の次世代を担う若者が36名集結！第4回は、【燕の幸福論】という深いテーマでしたが、さらに白熱した議論が展開されました！！



## ■当日のプログラム内容

- ・ オープニング
- ・ 前回の振り返りとアイスブレイク
- ・ テーブルワーク「燕の幸福論」
- ・ 次回ワークショップ、合宿のご案内
- ・ クロージング



## 前回の振り返り/今後について

studio-L 醍醐さん



第3回若者会議のテーマは「燕市の魅力と地域資源」についてでした。5つのグループそれぞれ、宿題を発表しながら、魅力、資源について議論を行いました。  
そして、第1回、第2回、第3回を経て、今回の「燕の幸福論」が終わると、いよいよ後半戦に入ります。後半戦では、チームでのアイデアづくりやまとめの段階に入ってきます。今回のワークショップでは、暫定的にチームを作ります。その上で、次回の若者会議では、そのチーム単位で発表していただくプログラムとなっています。後半戦に向けて、チームでの進め方について体験していただければと思います。

## ワークショップの内容

テーマ 燕の幸福論

## オープニング

燕市地域振興課



前回は、燕市の魅力、資源についてワークショップを交えながら話し合いを行いました。宿題としてやってきた「私が見つけた燕の魅力・地域資源」の写真をもとに、他の人が見た視点を共有が出来て、様々な発見があったかと思います。今回は、【燕の幸福論】ということで、ご自身、もしくはご家族の幸せについて、他のメンバーと宿題を共有しながらプログラムを進めていくことになると思います。今日は、深いテーマですが、リラックスした雰囲気、新潟県で燕の幸福論について語り合しましょう。

## アイスブレイク

ファシリテーションチーム 平出さん 稲田さん 白山さん



今回は、「理系文系体育会系芸術系ゲーム」をファシリテーションチームのメンバーが担当！若者会議の当日に言われたのにも関わらず、無事大役を担っていただきました。このゲームは、自分のイメージは、本人から見た場合と他人から見た場合とは違いがあることを認識してもらう場合に有効です。また、チーム作りには多様な性格、スキルを持った人員で揃えるとアイデアが出やすくなるといわれています。その際の、チーム分けにも活用できます。さっそく、メンバーの方から、ご自身の仕事でやってみるというお話を伺っています！！

このニュースレターについて

つばめ若者会議の運営を行っている、事務局で作成しています。  
ワークショップでの話し合いの様子をお伝えするものです。

つばめ若者会議に関する問い合わせ先

燕市地域振興課 担当 河合

TEL 0256-77-8361 / FAX 0256-77-8306

E-mail takeshi\_kawai@city.tsubame.niigata.jp

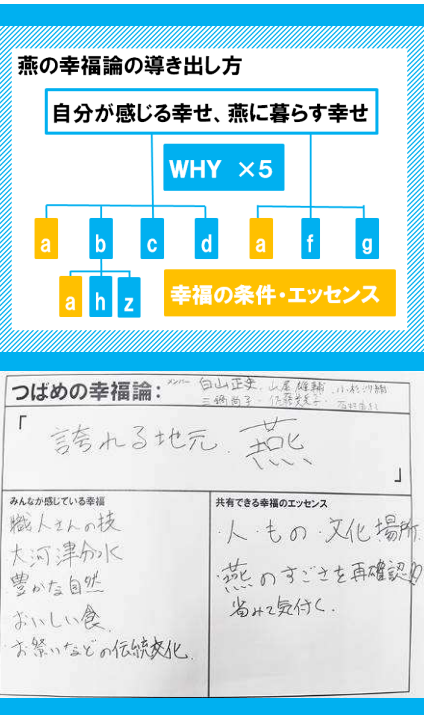
## 燕の幸福論の進め方について

studio-L 岡崎さん

宿題で用意してきた「燕の幸福論」を各テーブルで話し合いながら、A3のシート5枚に“つばめの幸福論”としてテーブル内でまとめます。以下の進め方で、宿題の共有・“つばめの幸福論”の抽出をテーブル内で進めてもらいます。

- ① まず1人が宿題を発表しましょう
- ② それに対してなぜなぜ5回
- ③ エッセンスを引き出ししていきます
- ④ 次の人が発表+なぜなぜ5回
- ⑤ 共通点を探りましょう
- ⑥ 行き着いた「真理」をA3に書きます

今回、各テーブルのメンバーで構成されたチームは、“つばめの幸福論”をまとめるための暫定的にチームとなります。次回の若者会議(11月21日)で、**チームごとに“つばめの幸福論”について発表**してもらいます。ですので、若者会議以外でもチーム毎に自主会を開催し、“つばめの幸福論”の内容を詰めていってください!!



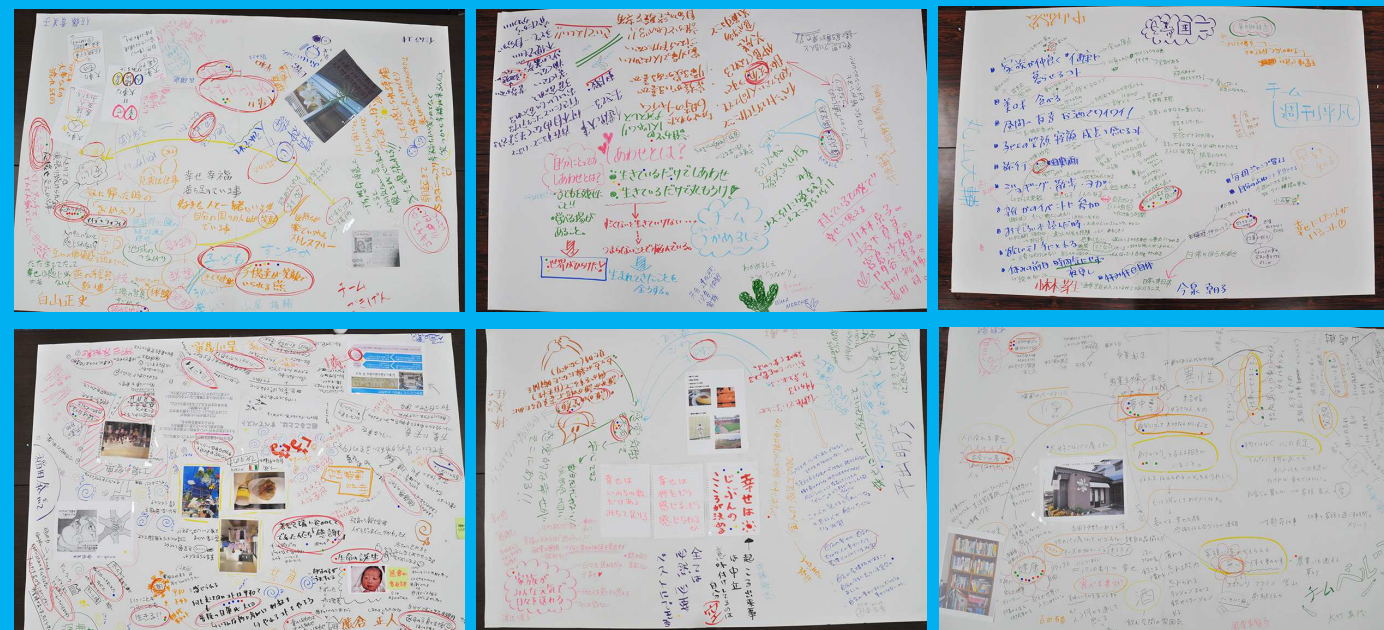
## グループワークについて

studio-L 岡崎さん

運営メンバーが率先してファシリテーター役を演じて引きつけてくれました! 模造紙が真っ白だと書きにくいですが、誰かが書き始めると、他のメンバーも書きやすくなります。今回、多くのテーブルで、率先して模造紙に書きこんでいるメンバーを多く見受けられました。一方で、なぜ×5回の問いかけをして、その後に、どのように議論を進めていいのかわからない、困っているテーブルもありました。そのような時は、活発に議論を

している他のテーブルのやり方を参考にしたり、今後に向けて課題図書のリストにあるファシリテーション等の本を読んで、知識・技術を深めましょう! 今回、各自5個のシールを配布し、他チームのアイデアも含めて、自分が共感する内容に投票してもらいました。投票結果が、予想通り共感を得たもの、意外な結果に終わったものも含めて、自分達の“燕の幸福論”を考える上で参考にしてください!

## 各チーム模造紙



## 各チームの模造紙の内容

＜燕の幸福論・キーワード※を抽出＞ ※重要だとチームで判断し、二重丸(赤色)でくくった言葉を抽出

【チームごきげん】 白山正史、石村由紀、小杉沙織、佐藤貴美子、三鍋尚子、山屋雄輔  
子供達が元気でいられる燕/誇れる地元/当たり前気づく/支え合い/認められたい/アイデンティティ/ごきげんは伝染する

【チームぐるぐる】 稲田泰紀、樋口勲、熊倉正人、深海寛子、吉川智恵、柳田友紀恵  
若者会議に参加して出会った人達に「感謝」/生命の誕生/価値観の違い/地域の人々と盛り上げたい/必要としてくれる仲間/自分の居場所/一緒にいたい/目的に向かって!/自分にはできないことがある/普段の日常が大切/必要としてくれる仲間/燕市の子育て支援/妻の幸せは夫の幸せ、家族の幸せは燕の幸せ/コミュニティ/生きる!/良い影響を与える/幸せに気づく

【チーム(幸せを)つかめるしえ/まみチャレ】 宮島沙友里、小林京子、門谷淳子、坂下真美、中川裕稀、柳田友紀恵  
達成感/共有/つながり/家族/刺激/少しの苦労

【チーム坂本6】 平出明彦、捧美佳、斉藤裕志、永井優子、渡辺順子、田中辰幸  
「物質的な幸せ」ではない!/地域コミュニティの活性化(商店街の活性化)/幸せを感じるための要素/笑顔/感謝/ストレス/流通/誇りを持てる/共有

【チーム週刊平凡】 今泉朝子、星野明日香、小林芽生、二国愛子、中山恭宏  
自分の成長を感じる、感じた/好きなことが出来る/楽しみ、非日常を感じるために/みんなが集まって話せる場/市民活動が活発になる/企画を活用できる/職場に近い/地元は平凡が一番!

【チームベルツ】 大竹真代、倉重美智子、樋浦幸彦、山崎樹、高野良介、古澤勇介、吉田有香  
仕事ができること/出会いの喜び/夢中/無心で/笑顔/安定している喜び/他人との比較は不幸の始まり/自分にとって大切な人がいること/健康

注) 最新のメンバー表は、facebookのつばめ若者会議メンバーコミュニティのteam.pdfを参照

### ■感想 振り返りアンケートより

もっと今までの自分とは違う幸せを見つけられるようにしたい/みんなの幸福論にたくさん共感できました/幸せの価値観が人それぞれであるが、みんな大事/「チーム分け」で人の印象って結構あたるんだなとびっくり/当たり前の幸せに気づくことが大切だと思った/色々整理できてよかったです/宿題をみんなやってきて、意見が聞けたし、言えたし、とてもいい時間になりました。

### ■感想 studio-L 醍醐さんより

“燕の幸福論”という難しいテーマで、活発に議論してもらいました。今回、若者会議のグループワークで詰められなかった内容については、各チームで自主会などを開催して、幸福論をA3のシートに5枚以上でまとめてください。11月21日の発表会では、素晴らしい内容を期待しています!

**宿題** 11月21日に“燕の幸福論”を発表できるようにチームで検討してください

### 修学旅行のお知らせ

一日目は、栃木県の鹿沼市にある100年以上の古民家を地元の人達で協力してリノベーションした珈琲屋さんを訪問し、コミュニティ大学のお話を伺います。二日目は、益子で土祭りのメンバーで結成されたヒジノワでお話を伺い、真岡に場所を移して、現在注目の門前地区へ訪問する予定です!

**次回予定** 開催日時: 2013年11月21日(木)  
会場: 燕市役所 1階会議室 101~103  
保育ルーム: 燕市役所 つばめホール